

(公社) 日本給食サービス協会会長賞

『大好き・最高の学校給食』

沖縄県那覇市立真嘉比小学校 五年一組 女子 饒平名よへな 絢音あやね

私は、給食メニューであげパンが大好きです。きなこ砂糖のあまさが合うあげパンは最高です。あまった時に、シャンケンをしました。一回だけ勝ち、あげパンをゲットした喜びとあの時の味は今でも覚えていきます。

私は、真嘉比小学校の給食が大好きです。

その理由は三つあります。

一つ目は、真嘉比小には、給食のキャラクターがいることです。ひと月に一回くらい、食育コレンジャーや食育ロボ、食育忍者などが給食時間に登場します。校長先生と栄養士の先生が、中心になって食育を進めています。校長先生が、笛で合図をおくると赤や黄・緑・青・桃レンジャーが、「赤の食品は体をしるるよ」など、栄養素の働きなどのメッセージを言います。そして、食事の大切さを教えてくれます。食育ロボとは段ボールで作ったロボットのことで毎月十九日の食育の日を中心に登場します。食育ロボからは苦手なものが食べれるようにパワーをもらうことができます。食育忍者は、忍者に変身した先生が、校長先生の指示で苦手なものを切るパフォーマンスをします。このように、給食時間は楽しみながら食べることができます。私は、食育コレンジャーが大好きです。毎月の登場を楽しみにしています。

二つ目は、給食は学校で作っていることです。栄養士の先生と調理員の先生が私たちのために、おいしい給食を心をこめて作っています。給食室は、私の教室の下にあるので、おいしい給食のにおいがただよってきます。授業中にきょうのメニューを想像することもあります。また、朝ご飯を少ししか食べてない時などは、そのにおいてお腹の虫が鳴くこともあります。朝早くから私たちのためにおいしい給食を作っている方々に感謝の心で食べています。三つ目は、季節の給食や地産地消に取り組んでいることです。ひなまつりや七夕など全国的なメニューの他に、沖縄独特の料理も登場します。例えば、冬至のころには、トウンシーシューシーとよばれるメニューがです。シューシーとはたき込みご飯です。沖縄では、冬至に家族みんなでトウンシーシューシーを食べ、家族の健康と子孫繁栄を願う習慣があります。学校給食でもその頃は、トウンシーシューシーが出ます。地産地消では、地元の農産物を知ることができます。私の住んでいる那覇市にも桜島大根のような鏡水(カガンシー)大根があることを初めて知りました。また、ゴーヤーやパイアなどの島野菜があることも知りました。私は、太陽の恵みをたくさん浴びた沖縄の野菜が好きです。

このように、私の学校の給食は、いろいろなことがあり楽しくおいしい給食です。

きょうもおいしい給食クワッチーサビタン)こちそうさまでした)